

YOKOSHIN NEWS

平成 29 年 3 月 29 日
横 浜 信 用 金 庫

《よこしん》景気動向調査結果について

—平成 29 年 1～3 月期実績、4～6 月期予想—

横浜信用金庫(理事長 大前 茂)では、定例(四半期)の「景気動向調査」を実施いたしました。調査結果の概要は以下のとおりです。

【業況判断DI】

(全業種総合)業況判断は改善、来期は悪化するもプラスを維持する見込み

- 今期(平成29年1～3月期)の全業種総合業況判断DIは、前期比5.6ポイント上昇の10.1と改善した。来期は、今期比3.8ポイント低下の6.3と悪化するも、プラスの維持を見込む。
- 製造業の今期業況判断DIは、前期比8.2ポイント上昇の14.2となった。来期は、今期比0.8ポイント低下の13.4を見込んでいる。
- 非製造業の今期業況判断DIは、前期比4.2ポイント上昇の8.0となった。建設業は前期比19.3ポイント上昇の43.3、小売業は同1.9ポイント上昇の-17.9となった。

【特別調査】「人手不足下における中小企業の人材活用策について」

- 従業員に占める女性の割合は「10%未満」が 43.5%
- 従業員に占める高齢者(60歳以上)の割合は「10%未満」が 51.1%
- 従業員に占める外国人の割合は「10%未満」が 92.9%
- 女性、高齢者、外国人の活躍推進の今後の方針(増減)は「どちらともいえない」が最多回答
- 政府による「働き方改革実現会議」の課題のうち注力しようとする項目
「賃金引き上げと労働生産性の向上」、「女性・若者が活躍しやすい環境整備」等

<調査概要>

調査対象:当金庫取引先(法人・個人事業者)774先 有効回答数:756先
調査方法:各営業店職員による聞き取り調査 調査時期:平成29年3月上旬

※ その他詳細につきましては、「《よこしん》HP⇒法人のお客さま⇒景気動向調査」をご覧ください。



横浜信用金庫